

KAYUKAI

香友会だより

ご挨拶

同窓会香友会会長
松本 康範

薄暑の候、皆様におかれましては、益々隆盛のこととお慶び申し上げます。

日頃より香友会並び母校の発展のため格別のご理解とご尽力を賜りお礼申し上げます。

猛威を振るっていた新型コロナウイルスでしたが、世界保健機関(WHO)が令和5年5月5日に新型コロナウイルスの「国際的な公衆衛生上の緊急事態」を解除しました。世界的なコロナ危機は令和2年1月30日の緊急事態宣言から約3年3か月かかり、ようやく平時に戻ることになりました。日本でも令和5年5月8日から「5類感染症」になりました。それに伴い、今まで活動を制限されていたことにより停滞していた香友会も今年度から徐々に活動していく必要があります。止まっていた時間を動かしてコロナウイルス自粛期間以前にまで戻すのではなくそれ

以上にしなければなりません。そのためには温故知新の精神が必要になってくると思います。

高松南高校は今まで香川郡立香川実業学校、香川県立香川農業学校、香川郡町村組合立香川高等学校、香川県立香川高等学校、香川県立香川女子高等学校、香川県立香川高等学校を経て、現在の高松南高校になっています。現在の香友会は香川高等学校卒業生が中心となつて活動しています。止まっていた時間を動かすためには、どうしても新しい力が必要になってきます。高松南高校卒業生が中心となつて活動できる香友会を作り、それを香川高等学校卒業生が支えて、そこに新しく卒業生が加わりどんどん発展してほしいと思っています。

今年度は久々に香友会総会を行う予定にしています。なかなか香友会の皆さんと会う機会がありませんでしたので今回の総会でいろいろと交流することを楽しみにしています。支部でもいろいろな活動を計画していると思いますのでぜひコロナウイルス自粛期間以前以上の活発な活動

をお願いしたいと思います。

高松南高校でもコロナウイルス自粛期間以前の行事を行っていくと聞いています。会員の皆さんでこれまでに以上に高松南高校を盛上げていきましょう。

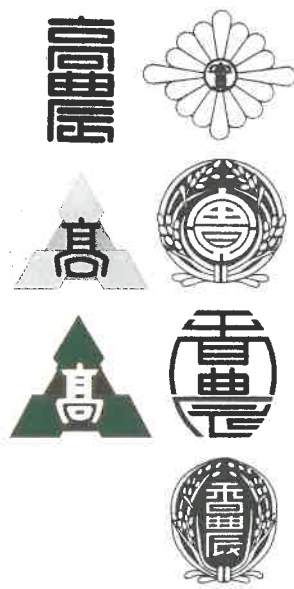
会員ご家族の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りしご挨拶いたします。

校長
吉田 稔

ごあいさつ

香友会の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、

日頃より、母校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心からお礼申し上げます。校長として2年目となり、113年目を迎えた歴史と伝統ある本校に勤務し、改めて大きな責任を感じております。歴代校長の取組を継承し、本校の更なる発展に尽力したいと考えています。



発行者

香川県立高松南高等学校
同窓会会長 松本康範
香川県高松市一宮町531
印刷所 株式会社印刷

現在、高校生837名と専攻科生66名が在籍しており、生徒は進路実現のため一人ひとりの適性等に合わせた丁寧な指導を受け、部活動では多くの部が高い目標に向けて熱心に活動しています。今年度も新型コロナウイルス禍のなか新学期がスタートしました。教育活動に当たってマスクの着用を求めないことを基本としながら、例えば、入学式では4年ぶりに吹奏楽の演奏による入場を行うなど、感染対策を行いつつコロナ禍前に近い形で学校行事を実施しています。貴重な高校生時代でありますので、生徒が勉強や学校行事、部活動等に意欲的に取り組み、思い出多い学校生活になるようにしたいと思っています。

令和5年は本校にとって嬉しい出来事から始まりました。1月の春高バレーにおいて女子バレーボール部が全国ベスト8になり、地方の公立高校の生徒に勇気を与えました。また、令和4年度3月卒の相撲部の生徒が先輩の在籍する追手風部屋入門をし、令和3年度3月卒の生徒が本年4月にプロ野球西部ライオンズで支配下選手契約となり5月に楽天

田中将投手からプロ初安打を記録、プロスポーツの世界での活躍が期待されます。さらに、看護師国家試験、介護福祉士国家試験、測量士補国家試験の全員合格を果たすなどそれぞれの夢を叶えております。会員の皆様には、今後とも本校の生徒及び卒業生への応援をお願いいたします。

私も高校や大学の同窓会に入会しておりますが、母校の大切さを知ることがあります。同窓会の先輩に会い、同窓ということがきっかけで話が弾み、当時の出来事を聞いたり人生観を教わったりすることがあります。また、久しぶりに再会する同級生との思い出話は、自分の歩みを改めて認識することとなります。当時、苦労したことや楽しかったことが今に繋がっていると感じるのです。卒業後間もない頃はあまり気になけない同窓会ですが、時間が経つにつれてその大切さに気付かれています。香友会の皆様も在籍時期はそれぞれ異なりますが、同じ校舎や運動場で学んだことは共感できることも多く、香友会の活動によって、人との繋がりが広がるのではないのでしょうか。

会員の皆様には、文化祭や部活動の公式戦で後輩の活躍を見ていただくとともに、今後とも一層のご協力、ご支援をお願い申し上げます。香友会の益々の発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げて、挨拶いたします。

南高百景



入学式

令和四年度高松南高校は新型コロナウイルスの影響が続いていました。春休みは部活などで制限のある中ではありましたが遠征や対外試合を行うことが出来ました。始業式はそれぞれの教室でリモートにより行いました。入学式は北体育館で人数を制限し、時間を短縮しての式となりました。遠足では全クラスでの実施にはなりませんでしたが、出発したクラスは遠足を楽しみました。体育祭は令和三年度は開催できませんでしたが、令和四年度は半日で種目も新型コロナウイルス対策を行い限定して行いました。縮小した体育祭でしたが生徒は精一杯楽しもうとクラスで協力して大声を出さない応援を工夫して行いました。総体壮行式は生徒全員に選手を応援する場所を設けながら、3密を防ぐために、2・3年生が北体育館、1年生が南体育館に入



野球応援

り、中庭で行われた総体壮行式をリモートで見ました。その後各部活動の選手がそれぞれの体育館を回り応援してくれる生徒に総体での抱負や意気込みを伝えました。



体育祭

高校総体は四国で全国大会が行われ香川県ではカヌー、なぎなた、アーチェリー、フェンシング、自転車競技、登山、バレーボール、バスケット



全国総体 壮行式



県総体 壮行式

トボール、新体操が行われました。高松南高校の生徒もいろいろな競技の手伝い、ボランティアなどを夏休みの暑い中でしたが精力的に行いました。バスケットボール女子、弓道部女子、相撲部が選手として出場し、高松南高校の代表として全国に高松南高校の名前を広める活躍をしてきました。春の高校バレーでは女子バレーボール部が全国ベスト8になるという快挙を成し遂げました。

文化祭では南高校の生徒だけが行



文化祭



う非公開日と3年生の保護者と近隣の中学生を招いた公開日を設けて行いました。令和三年度の非公開だけの時とは違い夏休みの生徒の準備や飾りつけなどはクラスで楽しく協力していつも以上に細かいところまで作りこんでいました。11月にはかがわ産業教育フェアに農業、看護、福祉、生活デザインの専門学科が参加してさまざまな活動を行いました。修学旅行は沖縄に行きました。今年度の2年生は中学時代に修学旅行が



卒業式

行けなかった生徒たちだったので、生徒に行き先のアンケートを取ったところ、沖縄が多かったため実現しました。沖縄でしかできない平和学習を行い、中学校で行けなかった修学旅行の分も楽しみました。

今年度新しい取り組みで、高校の卒業式と専攻科の修了式を初めて同時に行いました。卒業生と修了生保護者が北体育館に入り、在校生は教室でリモートにより式を見ました。卒業生が退場する時には在校生が北体育館前に花道を作り、卒業生を盛大に送り出しました。

今年度は昔からある高松南高校の象徴的な木が、事務の安全面からの



クスノキ伐採後



クロガネモチの木伐採 後(左) 前(右)



判断により伐採されています。11月25日に北グラウンド南側のクロガネモチ、2月20日に南グラウンド南門横ケヤキ、園芸棟北クスノキを伐採しました。香友会会員の皆さんの記憶に残っている大事な木がなくなったことは非常に寂しく思っています。

高松南高校で伝統ある水球部が令和五年度を持って部員の募集を停止することが決定しました。水球部の練習場所であるプールの老朽化とそれに伴う施設の修理修繕が難しいというのが理由になります。

令和五年度になり、遠足を県内だけでなく、県外に行けるようになり、三年生は神戸ハーバーランド、二年生は鷺羽山ハイランド、一年生は金比羅に行きました。体育祭も一日行い、大声の声援は控えましたが、保護者の方が授業参観として見学が可能になり、生徒の煌めく活動を存分に楽しんでいました。令和5年5月8日から「5類感染症」に新型コロナウイルスが指定されることにより多くの制限があった行事を元の形に戻せるようになります。今回のコロナウイルスの約三年間における制限のある学校活動の中で精選できる場所が見えてきました。行事を元に戻すだけではなく、今回の経験を踏まえてさらに生徒に魅力ある行事を行っていかうと思います。

香友会の皆様にはいつも母校を応援して頂きありがとうございます。令和五年度は高松南高校のいろいろな行事に香友会の皆様や一般の皆様を招待できるように計画していますのでぜひ母校を訪れた際には皆様が育まれた南高校で充実した学校生活を送っている生徒を見てもらいたいと思います。前年度に案内板を卒業生の記念品として北体育館前と北門に設置しています。母校に訪れた際



案内板 北門(左) 正門(右)

は活用していただきたいと思っています。

香友会事務局 片山 和隆



令和五年度 南高祭
今年是一般公開を行う予定で計画を進めています。
日程は九月九日(土)です。今後の状況により変更になることもありま
すので学校HPをご覧ください。

令和五年度 南高祭

令和五年度は五メートルを超えました。生育状態は良好です。
素晴らしい景観で高松南高校を見守っています。

令和五年六月現在のヒマラヤ杉二世の生育状況をお伝えしたいと思います。



ヒマラヤ杉二世

令和五年度 高松南高等学校定期演奏会

八月一七日(木) 一八時三十分開幕予定。場所はレクザムホール・小ホールになります。今年是一般の方々の入場を予定しています。今後の状況により変更になることもありますので、学校HPの確認をお願いします。

支部だより

〈一宮支部だより〉

一宮支部長 安田 正彦

令和四年度一宮支部総会は、昨年同様一宮支部等を計画した活動はすべてコロナの影響を受けて実行することができませんでした。しかし世話人により香友会だよりを配布することができました。一宮では地区をあげて花いっぱい運動推進しています。母校の生徒達によるボランティア活動が、琴電一宮駅前の花壇に四季の花を咲かせ利用する人の心をなごましています。また一宮コミュニティセンター(旧一宮公民館)で安価な価格で、花の苗等を販売して大変利用者から好評を受けています。後輩たちのますますの活躍と同窓の皆様方のご活躍とご健康を願っています。

一宮支部総会

日時 8月7日(日)

午前9時

場所 田村神社会館 控室

卒業生リレー寄稿 19

『Life is Short
人生は短い』

平成6年の夏
普通科卒
森田 恭子

"If you keep pursuing your dreams, your dreams always come true. No matter what happens to you, where you are, how old you are."

I've been proving this here in Perth, Western Australia. All my dreams came true so far, living overseas, learning English, obtaining teaching degrees, receiving a permanent residency, travelling abroad, meeting new friends and fully enjoying my hobbies.

Thank you to Ms Yoshiko Fujisawa who taught me English for three years and Ms Yasuko Iwakura who was a second classroom teacher when I was in Year 10. If I didn't meet these two amazing English teachers at a high school, I wouldn't have chosen my career to be an English teacher. They influenced me and guided my life

toward English.

My aim as a language teacher is develop students' language and cultural awareness and support students to discover that LOTE (Language Other Than English) learning is enjoyable and relevant to students' modern lifestyles.

Can't wait to see more exciting things coming in my life. Bring it on!

《翻訳》

・夢を追いつ続ければ必ず夢は叶う。
何歳になっても夢は叶う。

私は1976年、西オーストラリア州パースでこれを証明してきました。これまでのところ、私の夢は全て叶いました。海外に住むこと、英語を学び教職の学位を取得すること、永住権を取得すること、海外旅行で新しい友達と出会い、趣味を満喫すること。

高校3年間、英語を教えてくれた藤沢佳子先生と、高校1年のときに副担任の先生であった岩倉靖子先生に感謝しています。高校でこの2人

の素晴らしい英語の先生に出会わなければ、英語の教師になるという人生は選ばなかったでしょう。彼女らは私に影響を与え、私の人生を英語へと導きました。語学教師としての私の目標は、生徒の言語と文化に対する意識を高め、LOTE（英語以外の言語）の習得が楽しく、そして生徒の人生に深く関係していることを発見できるようにサポートすることです。

私の人生にもっとエキサイティングなものがやってくるのを見るのが待ちきれません。かかって来い！

『みなさんの可能性は無限大です』



平成11年
専攻科衛生看護科修了
中村 かおり

私は平成11年に専攻科衛生看護科を修了し、香川医科大学医学部附属病院（当時）に就職しました。令和4年度からは呼吸器内科外科病棟の看護師長を拝命いたしました。

高校時代の思い出は、看護科といえば病院実習。慣れない環境、徹夜で仕上げたたくさんさんの記録物、実習グループのメンバーと励まし合い病院実習を乗り越えようと必死でした。今では、病棟で臨地実習の学生さんをお迎えする立場となり、「実習がこの病棟でよかった」と思えるような学習環境を提供したいと思っています。

私は、平成29年に香川大学医学系研究科看護学専攻（修士課程）に社会人特別選抜で入学し、平成31年に何とか修了することができました。修士課程に挑戦した動機は、学問としての看護とは何かを、もう一度学びたいと考えたためです。仕事を続けながらの挑戦は、ここには書ききれないくらい大変でしたが、家族や職場の理解と協力に、大変感謝しています。高校卒業当初は、まさか自分が修士課程に挑戦するとは、全く考えませんでした。しかし、学びたいと思ったら何歳でも学べる、私でも挑戦できるんだと思えた経験は、私にとっての大きな財産となりました。

高校時代は、目の前のことに精一杯で、自分たちの世界が全てという感じですね。私も本当にそうでした。もつとあおっておけばよかった、こんなことも経験したかったとか、後悔もたくさんあります。でもそれで大丈夫だと思います。社会では、顧客（病院でいうと患者さん、会社

ではお客様とかでしょうか）の前では、どこで学校出身とか、学校の成績がどの程度だったとか、一切関係ありません。顧客の前で、どれだけのパフォーマンスを発揮できるかがとても重要です。そのためには、むしろ社会に出てから学ぶことがたくさんあります。だから高校生の皆さん、安心してください。すっかり大人になった私が言えることは、みなさんの可能性は無限大ということです。

南高には果樹園があって、トラクターが走って、ファッションショーが観られて、校内で測量していて、端の教室にナース姿の学生がいて、そんな高松南高校で高校生活を送っていたことを誇りに思います。最後になりましたが、高松南高等学校の一層のご発展と皆様方のご活躍を心よりお祈りしています。ありがとうございました。

『高校時代の思い出』



平成24年
環境科学科卒業
多田 文哉

私は平成24年3月に南高を卒業しました。南高を卒業してはや11年が経ちました。環境科学科の園芸コースを卒業後、東京農業大学に進学し、その後農産物の生産関係の会社に3年半勤め、今では独立し個人で従業員を雇い、農業に従事しています。現在私は加工用青ネギの周年栽培

をしています。

南高には、小さい頃から祖父が農業をしている姿を見て農業に興味を持ち志望しました。

高校時代は実習に力を入れ、果樹部門でシャインマスカットやミカンの栽培を学びました。果樹は、植えてすぐに収穫できるわけではなく、収穫までに色々な作業があり、時間や労力はかかるものの、できた作物はとても美味しく、達成感を感じられました。当時は暑かったり寒かったりする中、外での作業に辛くなる事もありましたが、今では当時の努力のおかげで今があると思えます。

社会人になってからは、毎日が学びの日々で、天気や気候などによって日々変わる作物を上手に操れるよう、たくさん勉強しています。時期や天気やその時の土壌によって、水や肥料などの育て方が全く違うので、手を替え品を替えてたくさんの方を試し、最適な育て方を未だに模索しています。そんな毎日を面白く感じています。

こうして高校時代を振り返る機会を与えてもらい、よく考えてみると、昔からたくさんの人々に助けてもらいながら、ここまでこられたように思います。学校生活をサポートしてもらった担任の先生、実習を教授してもらった先生など、たくさんの人に助けてもらい、ここまでこられました。当時、目や耳や体で覚えたことは、今でも活かしています。特に、

実習で鍛えた体力や経験した事は、

今でも自分の助けになっています。

当時は教わる側でしたが、今は、経営者として努力し従業員に分かりやすく伝わるよう、試行錯誤しています。今になり、当時の恩師たちの気持ちやよく分かりました。これからもたくさん学び、早く恩師に近づけるよう、尽力して行きたいと思っています。

在校生のみなさんもこれから色々な経験をするとありますがその経験を活かして頑張ってください。

『経験を通しての選択』



平成25年

田中 佑季
福祉科卒業

私は、平成二十五三月に高松南高校福祉科を卒業しました。南高を卒業後は、県外の福祉系の四年制大学に進学しました。元々、福祉分野の学問には興味があり高校と大学で七年間福祉を学んできました。ですが、何の仕事に就きたいかは明確でなく、いざ就職を目前にした時に他の仕事を経験してみたいと思うようになりしました。そして大学卒業後は福祉とは関係のない一般企業に就職しました。しかし就職して三年目になる頃に、ふと福祉の仕事に転職したいと思うようになりました。きっかけは、あたたかみのある仕事に就きたいと思ったからです。他の道に

進んだことで、福祉に携わる人のあたたかさや、ご利用者様と関わりながら生活を支援していく福祉の仕事内容のあたたかさに改めて気づくことができました。また、取得した福祉の資格を活かしたいとも思いました。早く経験を積み、どんな福祉の現場でも活躍できるようにになりたいという思いが募るようになりました。

現在、私は無事に転職することができ通所介護での介護職員として勤務しています。日々業務に追われる中でも大切にしていることは、ご利用者様やご家族様の立場に立ちながら、お話を聞くことやご利用者様へ丁寧な声かけを行うことです。初心を忘れずにいられるのは学生時代の先生方からの熱心なご指導のおかげだと思っています。親しみを持って頼ってもらえるような介護職員を目指し日々精進しています。

南高や大学で培った経験や取得した資格は、時間がたつた後でも活かすことができます。正直、資格取得後すぐに就職すれば勉強したことを現場で早く定着できたのとは後悔もなくはありません。いろんな思いがあります。様々な経験をできたことと結果的に福祉の道が良いと自分自身で再確認し、戻ってこれたことは私にとって良い選択だったと思っています。

高校生の時点で何か一本の道に絞るということはなかなか大きな選択であり難しいと思います。ですが、たくさん悩んで自分で決めたことに大きな後悔はなかったです。その時の自分の気持ちを大切にすることも大事であると思いましたし、どんな道を選んでも最後には良かったと思えるような選択ができれば良いと考えています。同じような気持ちでいる方へ少しでもご参考になればと思います。

『高校時代の思い出』



令和4年

生活デザイン科卒業
古澤 まゆ

私は令和四年三月に高松南高校の生活デザイン科の服飾デザインコースを卒業しました。私が三年間の高校生活の中で思い出に残っていることは、被服製作技術検定一級取得を目標に製作に取り組んだことです。実技試験では限られた時間の中で課題の作品を作り上げます。素早く丁寧に縫う力を身につけるためには繰り返し練習することが大切だと気づきました。入学当時は並縫い、まつり縫い、ボタン付けなどどれも綺麗にできなかったけど三年間毎日、針と布に触れた日々を過ごしてきた甲斐があり早く縫うことができるようになりました。また、自分の成長を実感した瞬間でもありました。大変だったけれど丁寧に教えてくださっ

た先生や困っている時に教えてくれた友人などたくさんの方の支えの中ですべてできたと思います。

三年生の文化祭のコスチュームショーではドレスを披露しました。デザインから自分たちで考えました。私のドレスは祖母の着物を譲り受けリメイクしました。着物の良さを引き立たせるため背中には帯締めを飾り結びにしてアクセントとしました。ドレスの型紙作り、生地選びなど初めてのことはばかりでしたが、自分の理想とするドレスに少しでも近づけられるように頑張りました。一年生の頃から先輩方のドレスを見て憧れていたからこそ完成した時の喜びが大きかったです。

私の職場では、「日本文化」について触れることが多くあります。そのため、生活デザイン科に入学して浴衣の着付けの授業や香川県産の伝統工芸品、郷土料理、香川県産の野菜などの県産物について学ぶことができたのは私にとって大きな経験となりました。勉強や部活動から学んだことだけでなく、南高で出会えた大切な友人と過ごした時間はかけがえのないものです。

最後になりましたが、いつも支えてくださっている方への感謝の気持ちを忘れず一日一日を大切に過ごしてください。三年間しかない高校生活を楽しく過ごしてください。

令和4年度のおもな成績

《バレーボール部(女子)》

●県総体 準優勝

●四国総体 優勝

●県選手権 優勝

●全日本選手権 ベスト8

《バスケットボール部(女子)》

●県総体 優勝

●四国総体 3位

●県選手権 優勝

《弓道部》

●県総体 女子団体 優勝

《相撲部》

●県総体 団体 優勝

●個人 優勝

●県新人 個人 優勝

《水球部》

●県総体 優勝

●四国総体 準優勝

●県新人 優勝

《ハンドボール部(男子)》

●県総体 準優勝

●県新人 3位

《ハンドボール部(女子)》

●県総体 3位

●四国総体 ベスト4

●県新人 3位

《剣道部》

●県新人 男子団体 準優勝

●女子団体 準優勝

《ソフトボール部(女子)》

●県総体 4位

《書道部》

●全国書道展 推薦賞

●国際美術展 佳作

●全国総文祭 香川県代表

●国際選抜書展 入選

《吹奏楽部》

●全日本吹奏楽コンクール 香川県大会A部門 銀賞

●全日本マーチングコンテスト 香川県大会 銀賞

●全日本マーチングコンテスト 四国支部大会 銅賞

《合唱部》

●全日本合唱コンクール香川県大会 銅賞

●県総文祭「合唱の祭典」 奨励賞

《放送部》

●香川県高校放送コンテスト ラジオ番組 総合3位

●ラジオドラマ部門 3位 入選



令和五年三月卒業生

看護科 三十三名

環境科学科 三十四名

生活デザイン科 三十五名

福祉科 三十名

普通科 百四十五名

合計 二百七十七名

専攻科看護科修了生 三十四名

今年から新たに同窓会(香友会)に加わった人数です。

南高校出身力士

○大翔翔

五月場所

番付 西幕下五十六枚目

○大翔宗

五月場所

番付 西序二段六十二枚目

○大翔碧

五月場所

番付 東序ノ口七枚目

三人の南高校出身力士を香友会でも応援していきたいと思えます。

卒業生情報

令和3年度3月 普通科卒業

古市 尊

高松南高校卒業後、四国アイランドリーグの徳島インディゴソックスに入団、リーグトップとなる盗塁阻止率を記録し、その年のドラフト会議で埼玉西武ライオンズから育成1巡目で指名を受ける。今年の4月14日に支配下登録された。

「まずは支配下登録されてほしいという気持ちがありました。第一の目標は叶いましたが、ここがゴールではなくこれから勝負だと思っているので、ここからの日々を大切にしたいです。早く一軍で活躍できるように頑張りたいと思います。応援よろしくお願います。」

令和5年度3月 環境科学科卒業

三崎 寛大

高松南高校を卒業後、追手風部屋に入門、両国国技館で行われている5月場所にて大翔碧(だいしょうへき)として東序ノ口7枚目で初土俵を踏む。



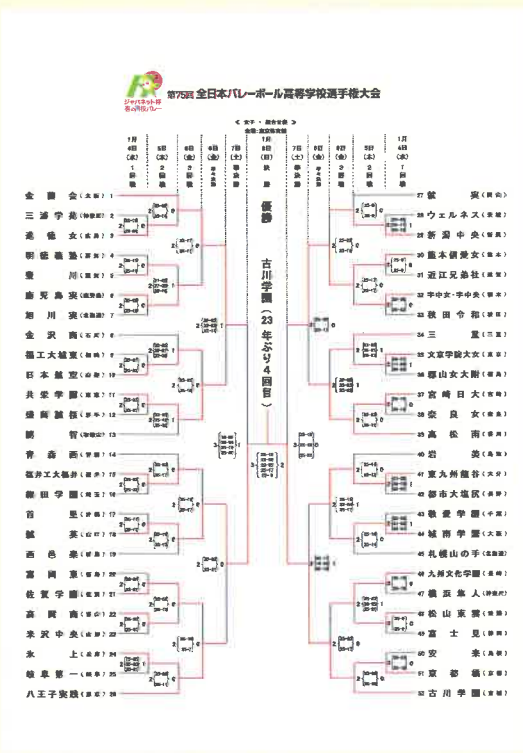
バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、昨年十一月に行われた全日本選手権大会予選で優勝を勝ち取り、一月の全日本バレーボール高等学校選手権大会に出場しました。そこでベスト8という結果を残すことができました。この結果を得ることができたのは、毎日熱心なご指導をしてくださる高橋先生、心身ともに支えとなってくださる細川先生、どんな時も一番に応援してくださる保護者の方々、常に声をかけてくださる先輩方などたくさんの方の支えがあったからです。

また、この大きな舞台で結果を残すことができ、私たちの中でどんなに高い壁があったとしてもチャレンジャーとして攻め続けることや勝利

へのこだわりの気持ちが増しました。この気持ちを大切に、周りへの感謝を忘れずにこれからも、大胆に繊細に熱く冷静に、をモットーに日々前進していきます。これからも応援よろしくお願いします。

また、この大きな舞台で結果を残すことができ、私たちの中でどんなに高い壁があったとしてもチャレンジャーとして攻め続けることや勝利





令和5年度香友会評議委員会及び 総会の開催について (ご案内)

向暑の候、会員各位におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。さて、昨年は新型コロナウイルス感染症予防対策の見地からで開催できませんでした、同窓会(香友会)の通常総会を下記日程にて開催いたしますので、友人、知人、お誘いの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

- | | | | |
|-------|----------------------|-------|----------------------|
| 1. 日時 | 令和5年8月6日(日) 10:00～ | 2. 場所 | 評議委員会・総会・懇親会 田村神社会館 |
| 3. 日程 | 9:30～10:00 受付 | 4. 議事 | ①令和4年度事業報告並びに会計決算報告 |
| | 10:00～11:00 評議委員会・総会 | | ②令和5年度事業計画並びに会計予算(案) |
| | 懇親会 | | ③その他 |

●恐れ入りますが、準備の都合上、ご出席いただける方は7月20日(木)までに、電話、ファックス等で事務局までご連絡下さい。

香川県立高松南高等学校香友会事務局

梶原 伸 治

TEL(087)885-1131 FAX(087)885-1133

----- 切り取り線 -----

FAX 送付書 (高松南高等学校 FAX 番号 087-885-1133)

令和5年 月 日

香川県立高松南高等学校香友会事務局宛

送信者ご芳名

ご 住 所

T E L

令和5年度香友会総会 令和5年8月6日(日) 10:00～

() 出席します

◆その他連絡事項